





就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	てまりん	事業所番号	3310104579
住所	岡山市東区瀬戸町沖309-6	管理者名	向井太一
電話番号	086-259-0111	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p>< 活動内容 ></p> <p>活動場所：特別養護老人ホーム多間荘等</p> <p>活動日程：毎日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>居住空間全般の清掃活動、屋外環境整備等</p> <p>利用者数：5名</p>	<p>< 活動の様子 ></p> <p>活動の様子の写真</p>  
<p>< 目的 ></p> <p>【地域連携活動のねらい】</p> <p>社会との繋がりの中で、就労意識が高まる事が期待される。</p> <p>【地域にとってのメリット】</p> <p>居住空間全般を快適に維持する事が出来る。人出の確保</p> <p>【対象者にとってのメリット】</p> <p>コミュニケーション能力や個々の苦手分野の課題を克服していき、ステップアップにつながる。</p>	 
<p>< 成果 ></p> <p>【実施した結果】 【得られた成果】 【課題点】</p> <p>・責任を持って仕事を行う意識が高まり、報連相を大切に作業に取り組む事が出来ている。どうすればスムーズに業務が出来るか考えながら、チームワークを大事に行っている。課題点：自分達で考えながらの業務は出来ているが、急いで行う時等、雑になっている箇所も多々あり、やり直す事もある。丁寧に落ち着いて行う事が課題である。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>施設内・居室での清掃活動、シーツ交換や洗濯を通して施設職員やご利用者との程よいコミュニケーションを取りながら行っている。</p>

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>・落ち着いたと思ったら、また発生するコロナに幾度となく清掃箇所の制限を行う事があり、また、防護服等の着用にての清掃業務や多量のゴミ捨て等、大変な日もあったかと思いますが、てまりんの利用者、職員の皆さんには感染防止マニュアルに沿って正しく守って頂けたと思います。業務も熱心に取り組んでいる姿をみさせてもらっている。引き続き、安全に取り組んでもらえたらと思います。</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>・年に2回あるワックス掛けでは、中心になって行ってもらっているが、塗りが甘かったり、濡れてない箇所も見られ、後日塗り直し箇所もあった。どの業務に限らず、丁寧にダブルチェックしながら取り組んでほしい。</p>			
連携先企業名	特別養護老人ホーム多間荘	担当者名	額田

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	てまりん	事業所番号	3310104579
住所	岡山市東区瀬戸町沖309-6	管理者名	向井太一
電話番号	086-259-0111	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：赤磐市赤坂健康管理センター</p> <p>実施日程：令和5年度7月1日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>一般のお客様との接客や、金銭計算業務の獲得</p> <p>利用者数：2名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>・実際に自分達が作成した商品を、自分達の目の前で直接お客様に観てもらい売買を行う事で、接客マナーや社会に出る第一歩となる。コミュニケーション能力や、お客様の声（評価等）を直接聞く事が出来る。</p>	
<p><成果></p> <p>・始めこそ緊張しており、顔が強張り上手くお客様の声掛けに応えられなかった事もあったが、慣れてくるとスムーズにお金の受け渡しも出来る様になった。人数が増えた時に、ついていけない事もあった。自分達の現時点で何が必要か、訓練しないといけないのか知る事が出来た。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>・【主催者代表】各ブースにて様々な障害がある方達が、率先して取り組み、場を盛り上げてくれていたと思います。皆さんの取り組みが今後繋がっていったらと思います。何事にも真摯に向き合って今後も頑張ってください。【事業所意見】あまり外との繋がりがなかったり、自分達の商品はどう観られているのだろうか、今回のフェアにて知る事も出来たし、コミュニケーションや接客等の難しさを身をもって体験出来た事は非常に良かったと思います。我々も何がどんな支援が必要か知る事も出来た。</p>	
連携先企業（担当者）	・赤磐市自立支援協議会 はたらく部会

利用者からの意見・評価

<p>・利用者…実際にお客様との接客やお金の受け渡しなど出来て勉強になった。始めはとにかく緊張して怖さもありだったが、何名か相手をしていくうちに慣れてきた自分もいた。ただ、職員さんがいなかったらどうしたら良いか解らなくなっていた。もっと気持ちを強く持って、自信を持って取り組める様になれたらと思います。</p> <p>利用者…とにかく震えが止まらなかったが、1人じゃないんだと思って行う事が出来ました。レジ等、普段出来るような事が出来なかったりでした。自分に足りない所や、訓練しないといけない所も知れたので、良い経験になりました。</p>

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	てまりん
住所	岡山市東区瀬戸町沖309-6
電話番号	086-259-0111

事業所番号	3310104579
管理者名	向井太一
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		60 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		4

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		0 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						



合計
130
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績I～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 5 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	13,998	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,555	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間（ 10月～ 9月）

前々々年度（ 3 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,442,042	円	利用者に支払った賃金総額	12,557,752	円	収支	884,290	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前々年度（ 4 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,270,423	円	利用者に支払った賃金総額	12,536,444	円	収支	733,979	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（ 5 年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,459,785	円	利用者に支払った賃金総額	12,958,845	円	収支	500,940	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 5年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

 免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を定めている

②利用者を職員として登用する制度

 利用者を職員として登用する制度を定めている

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④フレックスタイム制に係る労働条件

 フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤短時間勤務に係る労働条件

 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥時差出勤制度に係る労働条件

 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度（ 5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

 研修計画を策定している
 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
 ※研修名 人件啓発経営者研修
 研修講師 水谷 賢 弁護士
 実施日・受講者数 2月 9日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
 ※研修、学会等名
 実施日 月 日
 ※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③視察・実習の実施又は受け入れ

 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
 ※先進的事業者名
 実施日/参加者数 月 日 人
 ※他の事業所名 レインボーハウス
 実施日/参加者数 5月 20日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
 ※商談会等名 クラブル ビジネスソリューションフェア
 主催者名 クラブル(株)
 日時 令和5年 11 月 14日
 内容 【勤怠管理】【アルコール検知器義務化】
 働き方改革の必要性・道路交通法の改正について

⑤職員の人事評価制度

 職員の人事評価制度を整備している
 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 30年 6月 1日
 人事評価制度の対象職員数 14名
 うち昇給・昇格を行った者 0名
 当該人事評価制度の周知方法 労働契約締結時説明している

⑥ピアサポーターの配置

 ピアサポーターを配置している
 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
 ※配置期間 月 日～ 月 日
 就業時間
 職務内容

⑦第三者評価

 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
 ※評価を受けた日 月 日
 第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

 ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている
 ※認証を受けた日 月 日
 規格等の内容

(VI) 経営改善計画

 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。
 ※受理日 5年 10月 27日